

Contents

- 2 パーパス
- 3 パーパス起点の価値創造
- 5 CEOメッセージ
- 11 価値創造の歩み
- 13 価値創造ストーリー
- 19 サステナビリティ
- 23 リスクマネジメント
- 25 注力施策
- 29 特集：「自然と健康を科学する」
ツムラの価値創造能力

- 35 中期経営計画
- 36 財務・プレ財務ハイライト
- 41 中期経営計画の概要
- 43 Co-COOメッセージ
- 45 財務戦略と資本政策
- 47 CFOメッセージ
- 49 戦略課題①
- 51 戦略課題②
- 53 戦略課題③
- 57 戦略課題④
- 59 戦略課題⑤

- 63 コーポレート・ガバナンス
- 64 社外取締役メッセージ
- 65 役員一覧
- 67 コーポレート・ガバナンス基本方針
- 69 取締役会の実効性向上の取り組み
- 71 役員報酬
- 73 内部統制・コンプライアンス
- 74 漢方薬・中薬解説
- 77 会社情報

将来の見通し等に関する注意

レポートによって提供される資料および情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。将来の予測等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれています。したがって、実際の業績等は予想値とは異なる結果となる可能性があります。また、医薬品に関する情報が含まれていますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

ツムラグループは、漢方薬・中薬*を軸とした製商品・サービスを通じて、一人ひとりのwell-beingに貢献する製薬企業です。「自然と健康を科学する」を経営理念に、医薬品としての「安全性」「有効性」「均質性」を科学的に追求することで、医療用漢方製剤のリーディングカンパニーとして成長を続けています。

2023年4月、当社グループはおかげさまで創業130周年を迎えました。初代津村重舎は、次のような言葉を遺しています。「余は終始此の信念を以て原料を精選し、調剤を厳密にし、傍ら文明の学理に基き、研究に研究を重ね、多々益々薬効的確を期すると共に、大小幾多の艱難辛苦に遭遇せしも、初一念貫徹を期すべく、百折不屈、益々勇を鼓し、誠意経営に努力し来り」——。重舎が目指したのは、社会公益の一端となる意義ある事業でした。この創業の精神と、50年先、100年先の未来を見据え、究極的に成し遂げようとする事業の“志”として、パーパス「一人ひとりの、生きるに、生きる。」を制定しました。当社グループの製商品・サービスを、科学的な根拠に基づいて行われる個別化治療に適用することにより、未病領域の科学化や次世代ヘルスケアの普及を目指しています。そして人と社会、および自然環境が調和を保ち健やかに巡る、地球全体のwell-beingに貢献していきたいと考えています。

*中医学（中国の伝統医学）で使用する、原料生薬を顆粒や丸剤の形にした薬劑（中成薬）、および原料生薬を切裁した刻み生薬

パーパス

「一人ひとりの、生きるに、生きる。」

人生のあらゆるステージに寄り添うことで。

自然の叡智を科学することで。

一人ひとりのすこやかな日々の力となる。





「治療」から「未病三防」へ、「養生(予防)」へ漢方薬・中薬の価値を広げます。

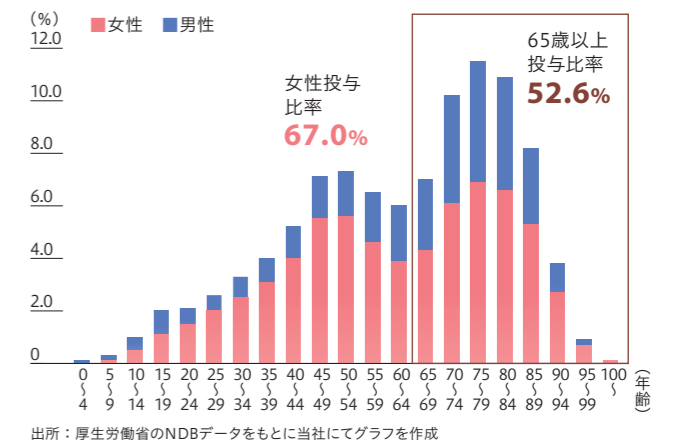
人生のあらゆるステージに寄り添う漢方薬・中薬の価値を広げることで、人間本来の生きる力を引き出す心身の調和を通じて、健やかな人々がいきいきと生きるwell-beingな社会づくりに貢献します。



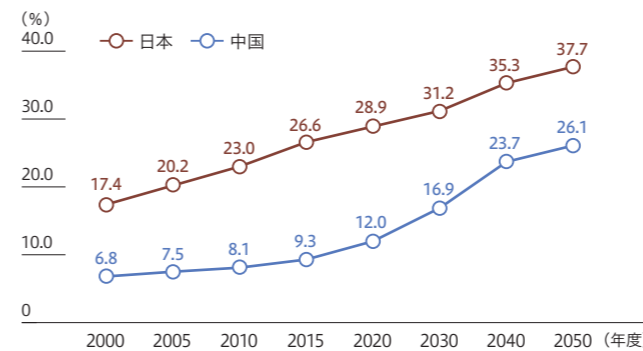
「一人ひとり」の「生きる」にお役に立ち、一人ひとりが輝く未来を実現していきます。

私たちが手がける漢方薬・中薬は、心と身体を総合的に捉え、体全体の調和を図る手段として、健康寿命を延伸する治療や不定愁訴や未病状態の改善に貢献するものです。これらの製商品は、植物を中心とした天然物である生薬を複数種、組み合わせて製造します。複合成分・多成分であるため、1剤で複数の症状に対する効果を期待することができます。1400年以上にわたって、日本人の身体や疾病に合わせて発展してきた漢方医学の英知。そしてツムラグループが注力してきた、漢方製剤のエビデンスを確立するための臨床研究と基礎研究を融合して、老化を引退の理由にしない未来、一人ひとりが輝く未来を実現していきます。

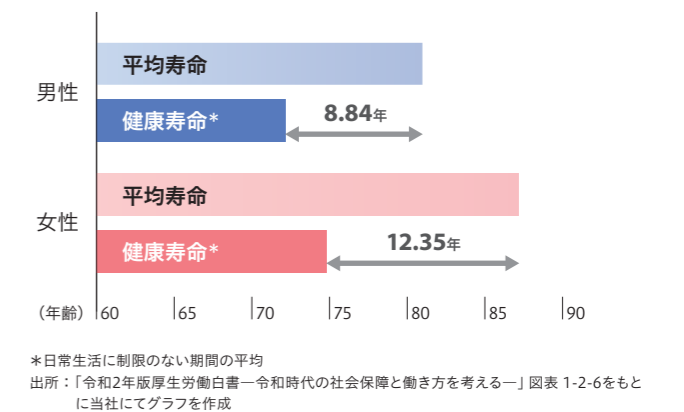
医療用漢方製剤の投与比率



65歳以上の人口割合



平均寿命と健康寿命の差



一般生活者の便益

ツムラグループは、3つの“P”(PHC、PDS、PAD)*を通じて、心と身体、個人と社会が“Cho-WA”(調和)のとれた未来を目指しています。一人ひとりのライフステージ・症状・遺伝体質・生活環境等に合わせた、漢方薬・中薬をはじめとした製商品・サービスをエビデンススペースで提供することにより、人々のwell-beingに貢献していきます。

*詳細はP7「CEOメッセージ」をご参照ください

医療・医学への貢献

国内での漢方市場拡大のため「高齢者関連領域」「がん領域(支持療法)」「女性関連領域」を重点3領域と位置づけ、集中して活動しています。これらの領域に関連する漢方処方基礎・臨床エビデンス、漢方製剤収載の診療ガイドラインおよび漢方医学的な処方の使い分けなどに関する情報を提供し、漢方市場の継続的拡大を目指していきます。

社会的インパクト

ツムラグループは医薬品としての「安全性」「有効性」「均質性」を科学的に追求することで、医療用漢方製剤のリーディングカンパニーとして成長してきました。1400年以上にわたって、日本で発展してきた漢方医学の英知、そして、事業の根幹を成す豊かな自然環境を未来へつないでいくため、心・身体・地球環境の“健康”を実現していきます。